

息の長いキャリアを見据えてIT業界へ

生涯を通して学び成長を IT人材としての一步を踏み出す

村上ますみさん

講座名 フロントエンドエンジニア育成講座

家族構成 夫、子ども2人(高1、小4)

職歴 金融機関で勤務後、結婚を機に退職。子どもが大きくなってきたことから、数年前よりスーパーでアルバイト勤務。MAITSURUプロジェクトをきっかけ新たな業界への挑戦を決め、県内企業のIT事業部に2025年春より就職予定。

\\ 記事のポイント //

- ITスキル習得に興味があり、独学で挑戦するものの何度か挫折を経験
- 講座で、WEBサイト制作の基礎知識のほか、「調べれば自分でもできる」というマインドを獲得
- 学び続けITのキャリアを築くため、講座で開催した「企業交流会」参加企業のサン株式会社にIT人材として転職を決意



— 最初に、フロントエンドエンジニア育成講座へ参加しようと思っただけを教えてください。

小学生の子どもが最先端のデジタル教材に触れることのできる群馬県のtSUKURunを利用して、面白そうだと感じ、大人でもこういった学習ができるような機会はないかとインターネット検索で調べ、MAITSURUプロジェクトを知りました。

以前、独学で本や学習アプリでコーディングにチャレンジしてみたことがありましたが、どちらもあまり理解できず挫折してしまいました。それからITスキルをしっかりと学びたい気持ちがあつたとありました。

民間の講座の受講料はとても高いのですが、群馬県からの支援があるので、家計に負担少なく挑戦できたことも受講を決めた理由の一つです。

— 講座は約80時間ありました。家事や子育て、仕事もあり忙しかったと思いますが、どのように時間を作ったのでしょうか？

まず、アルバイト先に「こういう講座を受けます」と話しました。シフトが増えても大丈夫という同僚の理解があり、私のシフトを減らしてもらえました。元々、月76時間程度働いていましたが、講

座実施期間は月60時間にしてみました。

授業はオンラインでのリアルタイム配信の講座でしたが、後日、録画での配信もありました。都合がつかなかったときも授業を受けることができましたし、理解を深めるのにも役立ちました。仕事が休みの日に録画配信をみてコードの記述を練習しただけでなく、普段家事をしながら録画配信を流し、気になった点をメモして後でテキストを見ながら確認するという方法で復習を重ねました。

講座では、トークアプリのチャット機能を使って先生への質問も可能でした。夜遅い時間に質問を書き込む人がいたり、高度な質問をする人がいたり、皆頑張っているなというのが見えて、とても励みになりました。



村上さんのテキストには、たくさんの書き込みと付箋が

「授業の中で、難しいと思ったことはありましたか？」

元々興味のある分野だったので、まったく理解できないというものはあまりありませんでした。ただ、JavaScriptというプログラミング言語は、いくらテキストを読んでも、分からないところがありました。授業の録画配信を繰り返し視聴しても理解できず、先生にアプリで質問したところ、とても丁寧に回答をいただいていたので、プリントアウトして見返せるようになっています。

また、講座内容を理解はできても、実際に自分でアウトプットできるかという点、また別だ、ということも実感しました。先生が例題として「同じものを作ってください」と出題したWEBサイトを、自分ではうまく制作できなかったのです。ゼロから自分で作り上げるには思った以上に難しく、スキルがまだまだ足りないと感じました。

ただ、今の時代はこれから自分でWEBサイト制作に必要なコードを書くことができなかつたとしても、例えばインターネットで方法を調べることが可能です。基礎知識を身に着けたからこそ、「調べれば自分でもできる」と思える

ようになったのは受講の成果です。講座中、先生が「IT系の学習で大事な点は知識を得る手法を学ぶこと」とおっしゃっていました。「答えにたどり着くための手段を知っている」ことが大切だと気づきました。

「今後の就労はどのように考えていますか？」

IT業界は必要な技術もツールも日々進化しているので、ずっと勉強していないとついていけません。

この学びには終わりがなく、講座で身につけた知識や考え方を足掛かりに、IT業界に入っていくことが重要だと感じるようになりました。受講当初は現在のスパーでのアルバイトを継続しながら、IT関連の仕事に「お手伝い」程度でも関わることができ

ばと考えていました。でも「これは中途半端な気持ちでは取り組めないぞ」とスパーでのアルバイトを辞め、IT業界に転職することにしました。

「講座の内容で、就職活動に役に立ったことはありますか？」

授業で、就職活動に向けてポートフォリオを作成するというのを教わりました。自分が作ったWEBサイトなどの作品やスキルをまとめたものです。就活時に会社へ提出するものです。私の場合は、フロントエンドエンジニアとしては記載できるものがまだあまりなかつたので、ワードやエクセルについても記載しました。その時に今まで頑張ってきたことなど振り返れてうれしかったですね。

また、講座ではキャリアコンサルティングを受けることもできました。

今後の働き方をじっくり考えることができました。

「フロントエンドエンジニア育成講座では、企業との対面の交流会もありました。」

交流会では参加企業9社のうち8社からお話を聞きました。「フロントエンドエンジニア育成講座」なので、「フロントエンドエンジニア」という職種での就労を思い描いていましたが、子どもの教育に関わる仕事などもあり、学んだ知識を生かせる道は多くあることを知りました。

このうち、学んだWEB制作関連も含め「幅広いIT関連の業務に携わることができそうだ」と感じた。IT事業を手掛けるサン株式会社(高崎市)に魅力を感じ、応募し、内定をいただくことができました。

私は子どもが小学生のうちには帰宅を迎えてあげたいという気持ちがあるので、まずはアルバイトでの3時間程度の短時間での就労を予定しています。様子を見ながら、ゆくゆくは在宅勤務等により長い時間働くことも含め、会社と相談していければと思っています。

「IT業界は一生学び、働き続けられる面白い業界だと感じます。」

その道に進もうと思えたことが受講しての一番の収穫でした。子育てのある今は勤務時間を限定しつつも、まずはIT人材としての一歩を踏み出したいと考えています。

「生をかけて取り組みたいと思えるものに出会えたのは、何物にも代えがたい喜びですね。ありがとうございました。」



村上さんが制作したポートフォリオ

IT人材育成 × 女性就労支援
MAITSURUプロジェクト 2024
フロントエンドエンジニア
育成講座

WEBの画面や使い勝手を快適にする仕組みや動きを作る「フロントエンドエンジニア」に必要なスキルを学ぶ講座。2024年8月末～12月、受講生30名が参加し、約80時間のオンライン講座と対面講座を実施。

■この内容についてのお問い合わせ先…
群馬県 産業経済部 労働政策課
人材活躍支援室 リスキリング推進係/
前橋市大手町1-1-1 / Tel: 027-226-3403
■このインタビューは2025年2月に行われました。